

F・マリノススポーツクラブによる SDGsへの貢献（地域貢献とセカンドキャリア）

一般社団法人F・マリノススポーツクラブ



F・マリノススポーツクラブ (FMSC) 理念

スポーツが持つ無限の可能性に挑戦し、 地域社会と共に「夢」と「幸せ」、そして「未来」を創出する。

「この街から、世界へ」

世界で活躍できる選手を育成し、
子供たちと地域社会に夢と未来を

- ・ 世界基準から逆算された育成システム
- ・ ホームタウンで育ち地域から応援される選手の育成



「あらゆる人に、スポーツを」

あらゆる人がスポーツを楽しみ、
夢を追うことができる環境・機会を創出し、
地域社会をスポーツでもっと幸せに

- ・ サッカー中心の多種目スポーツ教室
- ・ 障がい者スポーツ
- ・ 市民の健康増進

「スポーツで繋がる、創る」

スポーツのチカラで人と人を繋ぎ、
地域社会の未来を創るエンジンに

- ・ 課題解決型スポーツビジネスモデル
- ・ コア事業と相乗効果のある地域スポーツ施設の運営
- ・ 地域拠点を軸とした新たなファン作り



主な活動



●知的障がい者サッカー「横浜F・マリノスフットーロ」

- **Jリーグ初の知的障がい者サッカーチーム**として2004年に発足し今シーズンも約80名の選手が在籍
- サッカーを**誰もが身近に楽しめる環境の整備、障がいの有無を超えた活動**
- 楽しむ、技術を修得するだけではなく、サッカーを通じて時間を守る、挨拶をするなど基本的なルールを身に付けることにより、**一人一人が成長**していくことがもうひとつの目標

インクルーシブな社会の実現に向けて

<パートナー様との交流イベント>



▽パートナー：
株式会社カンキョーワークス 株式会社CTC物流 株式会社ツクイホールディングス
株式会社ハイテック・システムズ 株式会社フォンテーヌ 株式会社ワイドアルミ
ジャトコ株式会社

<一般社会人リーグ参戦>

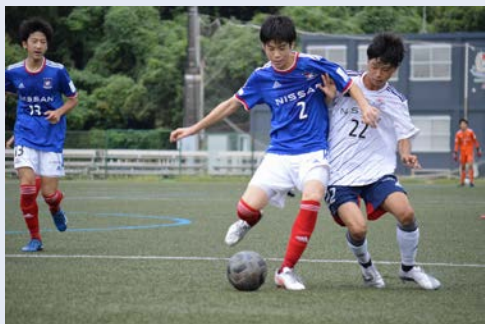


✓ **横浜市社会人リーグに登録し、健常者との交流を図っている**

主な活動

●アカデミー組織

- ▶ 世界で活躍できる選手を育成し、子供たちと地域社会に未来と夢を
- ▶ ホームタウンで、子供のころからマリノストップチームを目指しチャレンジできる環境の構築
- ▶ ホームタウンから一人でも多くの代表選手や海外で活躍する選手の育成に邁進



▽パートナー：
株式会社プリンシパルホーム

●未病改善3世代サッカー教室

- ▶ 神奈川県健康延伸に向けた取り組み「未病改善」に協力し、3世代で健康づくりを目的としたサッカー教室を実施
- ▶ 2018年、2019年は神奈川県からの依頼で県民向けに長期間（6か月）にわたり未病改善運動教室を実施



▽パートナー：神奈川県

●復興支援活動

- ▶ 震災等で甚大な被害があった被災地への継続した復興応援活動を毎年継続的に実施
- ▶ 募金活動のみならず、“こころとカラダをケアする”ことを目的に選手、監督、スタッフが被災地に毎年赴き、ふれあいサッカー教室を行い交流を深めている
- ▶ 主な復興応援地域→宮城県東松島市、岩手県山田町、新潟県十日町市



▽パートナー：株式会社成城石井

●電動車いすサッカー

- ▶ 2002年より電動車椅子サッカーの魅力伝えると共に地域社会の障がいスポーツに対する理解度、関心度の向上を目的に大会を開催
- ▶ 大会運営は、選手、F・マリノスと電動車いすサッカーの選手で行い、他の大会では行っていない大会となっている



▽パートナー：ジャトコ株式会社

主な活動

●アカデミー選手「SDGs勉強会+清掃活動」



- SDGs、特に人工芝が齎す海洋プラスチックごみ問題を学び、環境問題に当事者意識を持つ
- ゴミ拾いSNS「ピリカ」を活用し、街のごみやグラウンドの人工芝ごみを拾う
- 「世界基準のプロサッカー選手」を目指す一環として、環境問題を学び、行動を起こすプロジェクト
- 21年8月からスタート。反響が大きく、TV（BS朝日、NHK）、各種Web媒体に取り上げられる

①SDGs勉強会

- オンライン or オフラインで開催
- 陸由来の海洋プラスチックごみが生物・人体・気候に与える影響を知る
- 国内の川や海のマイクロプラごみの14%が人工芝という事実を知る
- 行動喚起
「ごみを拾う」「できることを考える」



②街の清掃活動（新横浜周辺）

- アカデミー生、JT&ピリカ社員、FMSCスタッフが参加



③人工芝ごみの清掃活動（しんよこFP）

- 経年で蓄積した人工芝やゴムチップのごみが排水溝や生垣の下に
- 現地現物を目に焼き付け、ごみを拾う



④ゴミ拾いSNSに投稿、世界中に共有

- 共有→感謝される→活動が広がる
- Rethink PROJECT提供のトングを参加者にプレゼント
- 練習前に有志参加を募った際、当日の呼びかけにも関わらず25名が参加し時間いっぱいまで活動した



▽パートナー：Rethink PROJECT（JT）

**Rethink
PROJECT**

▽講演とSNS提供：株式会社ピリカ



この街が、「100年先」も、
「夢」と「幸せ」に溢れる街であるために。

あらゆる人がスポーツで「夢」を追うことができる、あらゆる人がスポーツで「幸せ」になれる地域社会へ。

この街のすべての人と、共に。

持続可能な地域貢献 = セカンドキャリア